

第6回 ふれあいかわまちづくりWGの開催結果				
日 時	平成25年2月27日(水) 14:00~16:00			
場 所	亀岡市役所 3階 302・303会議室			
出席者	<p>神戸大学大学院工学研究科 教授 道奥 康治 グループ長  篠町自治会 自治会長 牧野 吉明 副グループ長  亀岡商工会議所 清水 宏一  保津川漁業協同組合 隅田 盛和  亀岡地区東部自治会 八木 彰  亀岡地区中部自治会 山口 俊一  亀岡地区西部自治会 自治会長 櫻井 邦男  南つつじヶ丘自治会 山本 眞之介  亀岡防犯推進委員連絡協議会 松井 功</p> <p style="text-align: right;">(欠席3名)</p> <p>京都府南丹土木事務所 企画調整室 三谷室長  " 河川砂防室 井尻副室長、青木副主査、神原副主査  亀岡市 夢ビジョン推進課 浦副課長  " 都市計画課 森課長  " 都市整備課 的場係長  " 桂川・道路整備課 並河課長、柴田参事、関口係長、竹村主査</p> <p style="text-align: right;">(欠席3名) (順不同、敬称略)</p>			
内 容 (次第)	1) 開 会 2) 議 事 ○前回の振り返り ○右岸基本計画(案)について ○他のワーキンググループの検討状況について ○運営・維持管理について ○意見交換 3) 閉 会			
結 果	○このWGとして右岸側の土地利用計画の案をまとめた ○左岸側から段階的に整備を進めていくため、先行する左岸側高水敷での試行結果も踏まえて右岸側高水敷の整備や運営・維持管理の具体化を考えていくことになった ○今後は主に運営・維持管理を検討していくことになるので、WGの再編も含めて検討する  (主な意見) 【基本計画(案)について】 <整備計画について> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模スポーツ施設との連携も必要だと思う</li> <li>・駐車スペースやトイレは整備を進めながら規模や設備などの詳細を決定してはどうか</li> <li>・歩行者用通路や馬車の動線を十分考えておいた方が良い</li> <li>・低予算で経済発展につながる費用対効果が高い整備が望ましい</li> <li>・「ふるさとの自然エリア」はしばらく保留地として様子を見ながら利用方法を検討する</li> </ul>			

## 【運営・維持管理について】

### ＜方向性について＞

- ・魅力を維持するには、単純な維持管理だけではなく、整備計画と同じくらい綿密な運営計画が必要だと思う。
- ・街の外から利用者を呼び込むには、民間による商業ベースの仕組みが必要だと思う
- ・来街者が何を求めているかを調査してはどうか
- ・空間の広さそのものが資源であり、一つの魅力になるのではないかと

### ＜費用について＞

- ・年間の運営・維持管理費用として、整備費用の約1割をかけるぐらいの覚悟が必要ではないか
- ・詳細の検討には専門家を入れる必要がある

### ＜体制について＞

- ・運営・維持管理の担い手となる企業などが見つかるかどうか最大のネックになると思う
- ・地域やNPO団体の協力だけでなく、他所からの利用者についても、使用料以外の方法も含めて維持管理への協力を求めているかどうか

## 【新スタジアムに関連して】

### ＜新スタジアムについて＞

- ・「採算がとれる球場」にするには、単なるスポーツ施設ではなく、商業施設も併設した多目的型の複合施設になるよう要望するべき

## 【今後の進め方】

- ・全て同時に整備するのではなく、左岸側から段階的に整備していくことになるので、先行する左岸側での試行の結果も踏まえて運営・維持管理計画を検討していきたい
- ・今後は運営・維持管理について検討するためのWGが必要ではないか
- ・発想豊かで長期間議論に参加できる20～30代の若者に会議へ参加してもらうべき

